

平成28年度

予算

平成28年度の予算が成立しました。昨年、市では小林市版総合戦略「てなんど小林総合戦略」を策定。本年度は、この戦略を基に、地方創生の命題となる「人口減少スピードの緩和」「雇用創出」「地域経済の浮揚」に向けて、各事業を行ってまいります。

平成28年度の重点事業

5つの分野に分けて具体的な事業内容と予算額を紹介します。(前年度繰越含む)



1 防災・医療・生活

- 本庁舎の老朽化、耐震強度の不足を解消するため、防災拠点機能を持った新庁舎建設工事を行います。
……9億3838万円(管財課)
- 疾病予防のため、健康相談や各種がん検診を実施し、早期発見、早期治療に努めます。受診率向上のため、各種がん検診の無料クーポン対象者を拡大します。
……6887万円(健康推進課)
- 住民票や印鑑登録証明書などをコンビニエンスストアで取得できる仕組みを構築します。
……3000万円(市民課)
- 生活習慣病予防のため、特定健診(メタボ健診)を実施し、早期発見、早期治療につなげます。
……5042万円(ほけん課)



新庁舎のイメージ。完成は平成29年度の予定

- 紙屋3地区の簡易水道を統合し、安全で持続的な水の供給が行えるようにします。
……4億7210万円(水道課)

- 市内の自主防災組織の立ち上げと災害対応に必要な資機材の購入補助、地域防災の核となる人材育成を行います。
……993万円(危機管理課)
- 市営住宅長寿命化計画に基づき、築50年が経過している日の出団地の建て替え工事を行います。
……5億1424万円(管財課)



左) 各種健診で病気の早期発見、早期治療につなげます
右) いつ起こるか分からない災害に備えましょう

2 教育・子育て・福祉

- 子育て世代の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費を半額補助します。
……9250万円(スポーツ振興課)



児童・生徒に安全でおいしい給食を提供します

- いじめ・不登校や貧困などの悩みを抱える児童・生徒のサポートを行うスクールソーシャルワーカーを配置します。
……201万円(学校教育課)
- 野尻地区内の福祉バス6路線、通学用1路線、内山・野尻間1路線を継続運行します。
……728万円(野尻庁舎住民生活課)
- 須木地区の高齢者等外出支援サービス事業、地域訪問給食サービス事業を行います。
……637万円(須木庁舎住民生活課)
- 耐震化のために、南小学校校舎の改築工事を行います。(昨年度から継続)
……3億8165万円(学校教育課)

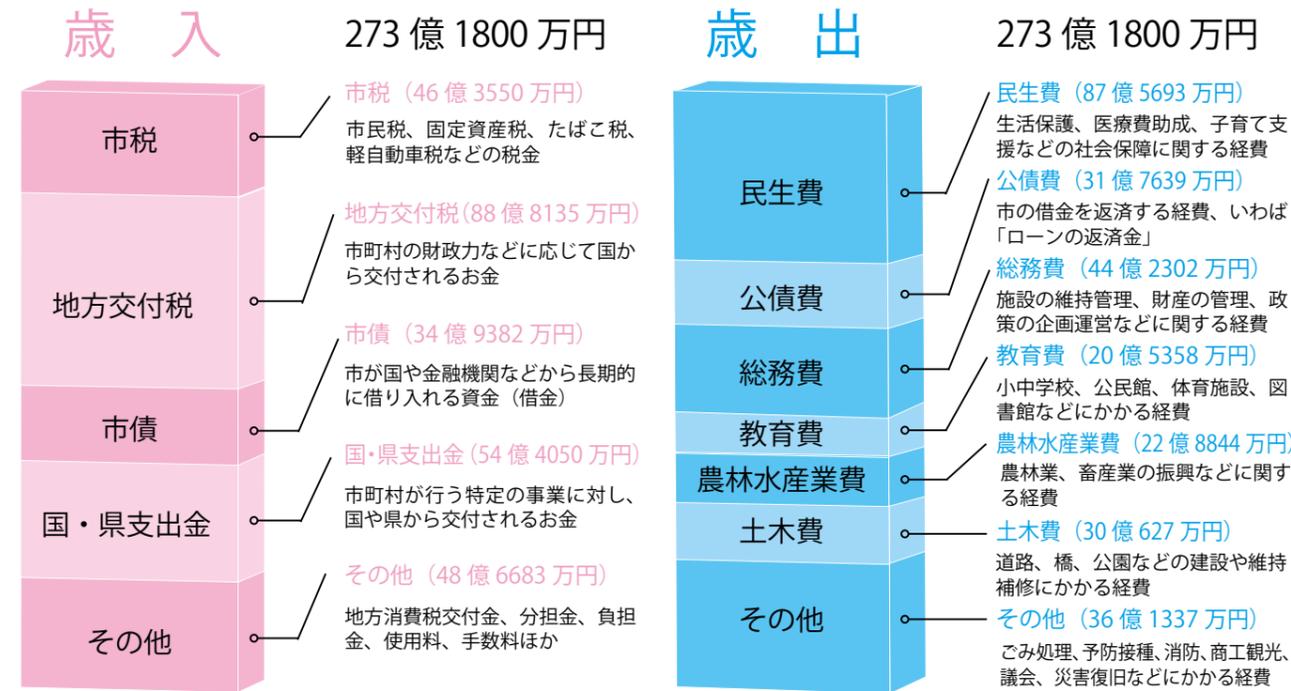
- 賃金引き上げの恩恵がおよびにくい障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金事業を実施します。
……4397万円(福祉課)
- 子育て世代の負担を軽減するため、全額自己負担となっていた、乳児・幼児へのロタウィルス、おたふくかぜやB型肝炎の任意予防接種への補助を行います。
……1685万円(健康推進課)
- ひとり親家庭からの相談に応じ、自立に必要な情報提供や指導を行う支援員を配置します。
……194万円(子育て支援課)
- 10月1日から医療費助成を拡大します。小学生の入院、外来の自己負担は800円、薬局は自己負担なしになります。
……2264万円(子育て支援課)



一般会計予算は 273 億 1800 万円

平成 28 年度の予算は、前年度と比較すると、8.3% 増となりました。主な理由は、新庁舎や市営住宅の建設、小林駅周辺の整備などの大型事業に加え、中心市街地の活性化に取り組むためです。なお、「30 年後を見据えた持続可能なまちづくり」のため、総合戦略を推進する事業として 40 件 15 億 4696 万円を計上しています。

一般会計



主な特別会計

会計名	予算額
簡易水道事業特別会計	9 億 3923 万円
食肉センター事業特別会計	5798 万円
国民健康保険事業特別会計	83 億 7777 万円
物品購入特別会計	3 億 900 万円
農業集落排水事業特別会計	2 億 2870 万円
下水道事業特別会計	8 億 4865 万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3178 万円
介護保険事業特別会計	55 億 3551 万円
後期高齢者医療事業特別会計	12 億 4824 万円
西諸地区いじめ問題対策専門委員会特別会計	18 万円

予算総額

一般会計と特別会計、企業会計（水道事業と病院事業）の総額は、486 億 7721 万円となりました。

486 億 7721 万円

一般会計	273 億 1800 万円
特別会計	175 億 7704 万円
水道事業	9 億 5840 万円
病院事業	28 億 2377 万円

3 農業・畜産

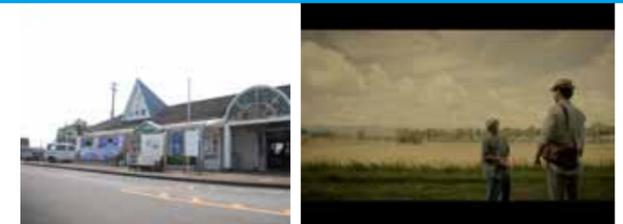
- 家畜疾病の予防と伝染病発生を防止するため、市自衛防疫推進協議会が行う防疫対策事業への補助を行います。
……………921 万円（畜産課）
- 和牛子牛価格の高騰により経営が厳しい状況に陥った肥育農家の支援を行います。
……………1000 万円（畜産課）
- 農業の担い手の減少や耕作放棄地の増加などを解消するため、農地中間管理事業を活用し、担い手への農地の集約・集積を進めます。
……………4575 万円（農業振興課）



畜産のまちのさらなる振興を図ります

4 観光・中心市街地活性化・地域活性化

- 小林市中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地に交流スペースや公共施設機能を有した複合施設を建設するための補助などを行います。
……………2 億 784 万円（商工観光課）
- 小林駅周辺・中心市街地活性化のために、地域・観光交流センター（仮称）の建設や駅前広場などの整備を行います。
……………3 億 5239 万円（建設課）
- 地域の様々な団体が連携したコミュニティ「きずな協働体」の設立と運営を支援します。
……………2851 万円（企画政策課）
- 観光振興による雇用の創出や農業の振興を連携して推進するため、観光 DMO 設立を目指し、準備委員会を立ち上げ、人材育成やプロモーション、観光振興施策の立案などを行います。
……………5868 万円（商工観光課）



左) 旧小林駅に地域・観光交流センター（仮称）を建設する予定。右) 昨年度公開した「ンダモシタン小林」。今年度も 2 本の動画を制作します

- 動画制作、ホームページや情報誌への記事掲載など、さまざまなメディアを活用して、小林市の魅力を全国に発信します。
……………1219 万円（地方創生課）
- 写真コンテスト等の開催や方言を使った地域資源の発信を市民と行政が協働で行い、小林市の豊かな自然、人間性や風土を全国に発信します。
……………134 万円（地方創生課）

5 財源確保

- ふるさと納税制度を活用して、小林の魅力を発信していき、新たな経済循環の創出に努めます。また、寄附金の使い道を紹介し、応援したくなるまちの姿を PR します。
……………4 億 571 万円（地方創生課）



寄附金を活用し、給食費の半額補助を行います